

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月
基準日	定時株主総会 毎年2月末日 期末配当金 毎年2月末日 中間配当金 毎年8月31日（中間配当を行う場合） （その他必要がある場合はあらかじめ公告して定めた日）
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777（通話料無料）
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777（通話料無料）
公告方法	電子公告（当社ホームページに掲載） http://ww2.maruyoshi-center.co.jp ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
上場取引所市場	東京証券取引所 市場第二部

（ご注意）

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

環境方針

- 企業活動のなかで、資源の有効利用、省資源、省エネルギー、廃棄物の削減、環境に配慮した商品の提供に取り組んでいきます。
- 環境に関する法規制および当社が受け入れを決めた要求事項を遵守します。
- 環境マネジメントシステムの継続的改善と汚染の予防に努めます。
- この方針は、文書化して全従業員に周知徹底し、実施・維持します。
- この方針は、社内外全般に公表します。



マルヨシセンターに関する情報は、
ホームページでご覧いただけます。



株式会社 **マルヨシセンター**

第56期 中間報告書



MARUYOSHI CENTER

Top Message



代表取締役社長 佐竹 克彦

株主の皆さまには、日頃より格別のご支援をたまわり、誠に有難く厚く御礼申しあげます。

ここに、当社グループ第56期第2四半期連結累計期間（平成27年3月1日から平成27年8月31日まで）の事業の概要と決算につきましてご報告申しあげます。

「健康とおいしさ」をテーマに 地域No.1スーパーマーケットを目指します。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の「大胆な金融政策」、「機動的な財政政策」、「民間投資を喚起する成長戦略」の「三本の矢」の一体的な推進に加え、企業収益や雇用情勢の改善等が見られました。しかしながら、原料価格の高騰ならびに人手不足による人件費の上昇、物価上昇に伴う個人消費マインドの弱さをはじめ、中国経済の減速や欧州経済の停滞など依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当スーパーマーケット業界におきましては、ドラッグストア、コンビニエンスストアなどの異業態との競争が継続する中、消費者の慎重な購買姿勢は依然として強く、加工食品や雑貨等のコモディティ型商品に対する価格感応度はますます高まっております。また、節約志向から生鮮回帰の購買状況に変化しつつあります。一方、お客様の安心・安全への意識は、依然として強く、国内産地の生鮮食品や惣菜類は引き続き好調に推移いたしております。

このような状況のもと、当社は、経営理念である「健康とおいしさ」をキーワードに①PB商品・生鮮食品・惣菜商品など差別化、独自化商品を開発、②売場における提案力強化を目的とした社内コンテストの開催や国内外へのマーケットリサーチの実施など従業員への教育投資

を拡大、③マーケティング力の強化を図ることで、生活シーン・食卓シーンをイメージした商品提案・売場演出によって店舗の魅力度を向上させ、お客様に対する「ライフスタイル提案型スーパーマーケット」の構築に取り組んでおります。

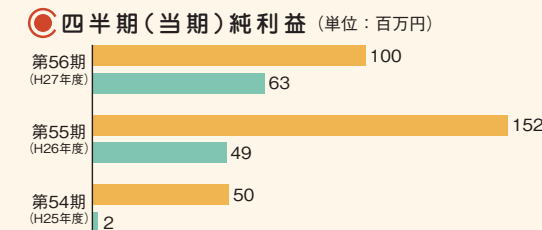
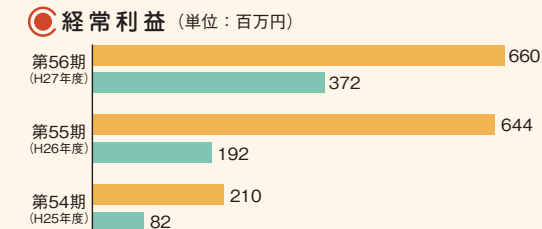
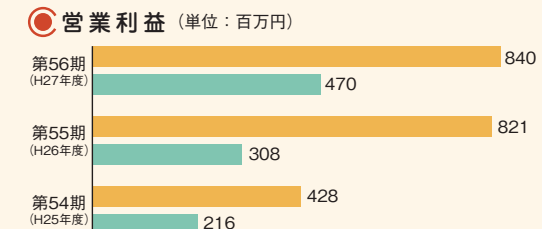
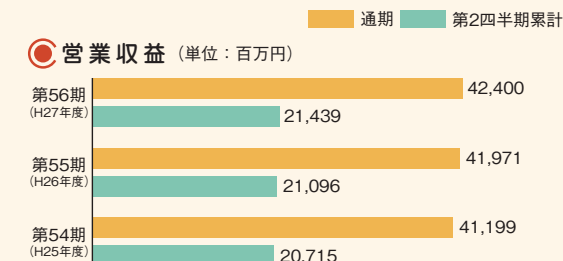
また、急速に高まる「食の安全性」に対しても「国産品」に注力した品揃えや商品開発等によって「安心安全」への取り組みを迅速かつ積極的に行っております。

その他、更なる鮮度強化を目指した自社製造商品の製造から販売までのリードタイムの短縮や、生鮮加工センターでの取扱商品拡大による効率化、経費面においては、比較見積りによる全体的な見直しにも着手しております。

このような取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は生鮮食品および惣菜類が牽引して好調に推移し、207億95百万円（前年同期比1.7%増）の増収となりました。生鮮食品の構成比上昇等により売上総利益が増加し、営業利益は4億70百万円（前年同期比52.6%増）、経常利益は3億72百万円（前年同期比93.5%増）、四半期純利益は63百万円（前年同期比28.2%増）となりました。

平成27年11月

財務ハイライト（連結）



※第56期通期については、予想数値であります。

マルヨシセンターでは地域の皆さまと共に

美活セミナーの実施 (2015年6月、9月に実施)

栄養士など専門家を招いて美容・健康に関するセミナーを実施。その後に実際に食材を用いた料理提案・料理教室を行って試していただき、楽しんで美活に取り組んでいただきました。



講演内容を踏まえて、メニュー提案・料理教室を実施しています。



栄養士による「若さと健康の食生活」テーマの講演



メーカー様による乳酸菌に関する講演



美活セミナー風景

様々な食育活動に取り組んでいます。

大豆の植え付け・収穫体験 (植え付け体験は2015年6月、収穫体験は同年8月に実施)

実際に農場で大豆の植え付け、収穫を体験して、楽しんで大豆に対する知識を深めていただきました。



梅酒づくりセミナー (2015年6月に実施)

青梅の収穫時期に梅酒づくりセミナーを実施しました。



梅酒・梅ジュースづくり教室



野菜ソムリエによる梅の健康と美容についての講演

— その他、様々な食育活動に取り組んでいます。

地域の皆さまに喜んでいただけるスーパーマーケットを目指して様々な取り組みを行っています。

**バックヤード
見学会**
2015年夏休み期間中
9店舗で実施

夏休みにはお子さまにスーパーマーケットの裏側を見学していただいています。



鮮魚加工の見学



惣菜寿司加工の見学



ベーカリー加工の見学



レジ登録の体験

**地産地消
フェスタ**
2015年6月13日
荻町店で実施

行政とタイアップし、地域の食文化の推進に取り組んでいます。



地元生産者による
推奨販売



オリーブ牛の試食販売



香川おさかな大使による
地魚の試食販売



郷土料理なす素麺の試食



餅つきイベント

— その他、ウォーキング教室の実施など、地域の皆さまに喜んでいただける企画に取り組んでいます。

第2四半期連結財務諸表（要約）

第2四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当第2四半期連結会計期間末 (平成27年8月31日現在)	前期末 (平成27年2月28日現在)
(資産の部)		
流動資産	3,618,673	3,911,473
固定資産	15,667,492	16,024,658
有形固定資産	13,151,417	13,417,387
無形固定資産	455,742	494,559
投資その他の資産	2,060,333	2,112,711
繰延資産	7,107	9,999
資産合計	19,293,273	19,946,132
(負債の部)		
流動負債	8,293,415	9,256,131
固定負債	8,678,130	8,193,521
負債合計	16,971,545	17,449,652
(純資産の部)		
株主資本	2,285,180	2,468,102
資本金	1,077,998	1,077,998
資本剰余金	813,528	813,528
利益剰余金	908,136	846,058
自己株式	△ 514,482	△ 269,482
その他の包括利益累計額	△ 33,646	△ 32,582
その他有価証券評価差額金	7,862	19,754
退職給付に係る調整累計額	△ 41,508	△ 52,337
少数株主持分	70,193	60,959
純資産合計	2,321,727	2,496,479
負債純資産合計	19,293,273	19,946,132

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

第2四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期連結累計期間 (平成27年3月1日から 平成27年8月31日まで)	前第2四半期連結累計期間 (平成26年3月1日から 平成26年8月31日まで)
売上高	20,795,768	20,449,795
売上原価	15,721,535	15,545,506
売上総利益	5,074,233	4,904,288
その他営業収入	643,397	647,104
営業総利益	5,717,630	5,551,393
販売費及び一般管理費	5,247,233	5,243,043
営業利益	470,397	308,349
営業外収益	19,121	18,297
営業外費用	117,342	134,260
経常利益	372,176	192,386
特別損失	136,904	46,266
税金等調整前四半期純利益	235,271	146,119
法人税、住民税及び事業税	125,389	83,880
法人税等調整額	37,789	2,892
少数株主損益調整前四半期純利益	72,092	59,346
少数株主利益	9,084	10,210
四半期純利益	63,007	49,136

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期連結累計期間 (平成27年3月1日から 平成27年8月31日まで)	前第2四半期連結累計期間 (平成26年3月1日から 平成26年8月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 401,631	3,381,097
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 194,090	△ 90,764
財務活動による キャッシュ・フロー	215,167	△ 1,253,123
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	△ 380,554	2,037,208
現金及び現金同等物の 期首残高	1,532,676	577,267
現金及び現金同等物の 四半期末残高	1,152,121	2,614,476

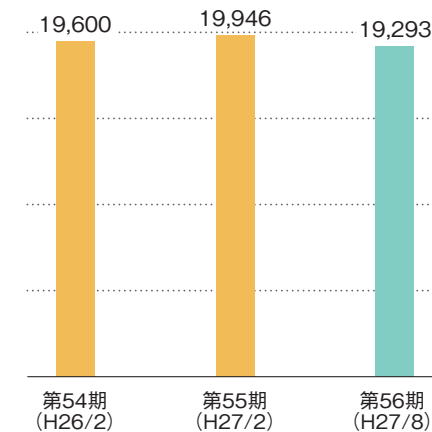
(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結子会社の概要 (平成27年8月31日現在)

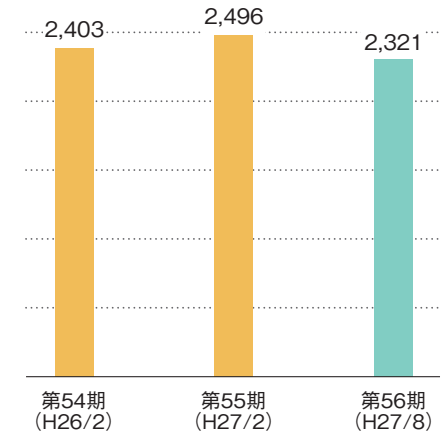
株式会社フレッシュデポ	資本金：50,000千円
	事業内容：食品製造業
	議決権比率：100%

株式会社レックス	資本金：360,000千円
	事業内容：物流センター運営業
	議決権比率：70.0%

◎ 総資産 (単位：百万円)



◎ 純資産 (単位：百万円)



■ 期末 ■ 第2四半期末

株式の状況

(平成27年8月31日現在)

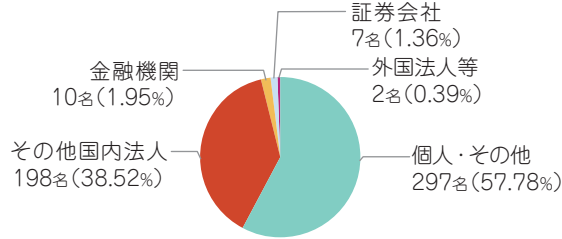
- 1) 発行可能株式総数 21,750,000株
- 2) 発行済株式の総数 8,749,990株
- 3) 株主数 514名

大株主(上位10名)

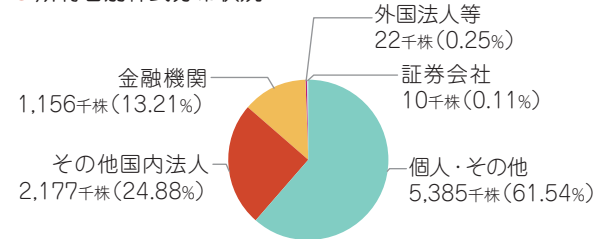
株主名	株式数(株)	出資比率(%)
佐竹文彰	1,124,000	12.85
マルヨシセンター取引先持株会	932,000	10.65
有限会社 佐竹興産	499,000	5.70
株式会社 阿波銀行	386,000	4.41
株式会社 百十四銀行	385,000	4.40
マルヨシセンター従業員持株会	347,160	3.97
黒田泰弘	244,000	2.79
佐竹睦子	201,000	2.30
桑原洋夫	150,000	1.71
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	150,000	1.71

(注) 当社は自己株式1,160,550株を保有しておりますが、上記の大株主には含めておりません。

所有者別株主分布状況



所有者別株式分布状況



会社概要

(平成27年8月31日現在)

社名 株式会社マルヨシセンター
 設立 昭和36年3月
 本店の所在地 香川県高松市南新町4番地の6
 資本金 1,077,998千円
 事業内容 スーパーマーケットおよびレストラン
 店舗数 スーパーマーケット38店舗
 レストラン2店舗
 従業員数 445名
 (ほか、パートタイマー1,255名 [8時間換算])

取締役・監査役

(平成27年8月31日現在)

代表取締役会長 佐竹文彰
 取締役副会長 松岡伸
 代表取締役社長 佐竹克彦
 取締役副社長 小比賀吉男
 取締役副社長 伊東栄治
 取締役副社長 加藤ひろみち
 取締役 小笠原まさひと
 常任監査役 多田よしかつ
 監査役 大下秀樹
 監査役 いがらしまさあき
 五十嵐正昭

(注) 大下秀樹および五十嵐正昭は、社外監査役であります。

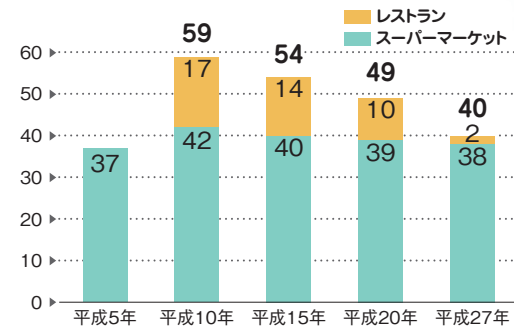
会計監査人

(平成27年8月31日現在)

優成監査法人



店舗数の推移



(平成27年8月31日現在)